

# 広報

# いまり

No. 359

謹んで新年の  
お慶びを申し上げます。

刀鍛冶の心

刀は心を磨くもの 刀は心を写すもの  
刀の言葉を聴く者が 刀に心こめて打つ  
技を伝える情熱と 大和心を残すため

(松浦町下平の刀鍛冶福田光雄さんの鍛錬場にて) 関連記事は9ページ

59

# 1月

(人口) 男29,348人 女32,542人 計61,890人 (前月比△10人) (世帯) 17,290世帯 (12月1日現在)



# 春 頌

市民の皆さん、あけましておめでとうございます。

昨年の十月には五十四億円の厚生年金休暇センターがオープンして訪れる人みな異口同音にすばらしいを連発し、おかげで伊万里市の評判を高め、市民の皆さんにも喜んでいただくことができました。

今年はその

南の腰岳の中腹を走る林道が大川内山まで貫通し、藩窯公園も、関所や展望台、御細工場、水車小屋などの施設が完成いたします。

関所では焼物で造った通行手形を発行し、林道には千本の桜を植えて伊万里富士千本の桜の名称をつけていますが、さらに途中に桜の広場をつくり日本全国から桜の苗木を集めて、将来は宮崎のコスモス園に負けない桜の園とする積

りです。

企業誘致では、待望の九州電子金属の伊万里工場と県経済連のピラフ工場が操業を始め、どちらも、もう次の増設計画がたてられています。今年には国営総合農地開発事業の基本計画策定の時でいちばんたいせつな作目決定の時、

## 市制三十周年を迎え

## 伊万里の名声を浮揚



伊万里市長

### 竹内通教

食品加工場操業のタイミンクに心から感謝せざるをえませぬ。

このような中に今年には市制施行三十周年を迎えますから真に伊万里市の名声を浮揚するに足る意義深い記念事業を行いたいと思います。

記念工コー葉書や記念たば

こ、お座敷列車などのご協力もあるようですが、県では植樹祭を伊万里市で行うことになりました。

市はもつが各部、課から記念事業が申請され選定中で各分野におけるものと市全体に関するものがあります。変ったものでは、これまで

団体や個人で日本一の賞をとられたものの展示や年金センターのプール開きにおける水着ショーなどがあります。

いま国も地域の特色づくりには助成し、県も個性的な地域づくりへの補助金制度をつくっており、市制三十周年を記念に、かつての伊万里のように世界への名声の浮揚をめざして頑張りたいと思います。



県の事業をたくさん取り入れて類似都市よりもはるかに大きな予算を組んで事業を行うことができました。

しかし自主財源が之しいと、いま一步というところに手が届かず、またきめの細かな独自の施策が思うに任せず自主財源の強化が望まれてきました。

さらにいまは国の財政がひっ迫し、事業の上でいろいろとしばられてきているので、どうしても自力を増すことに努力する外はありません。

自主財源は、企業を誘致して人口をふやし所得を増すことが第一です。

また既存企業の活性化を計って事業活動を活発にし、さらに特色づくりをして、短期的にでも市外から人口の流入する手だてを構ずることが必要であります。

さいわい伊万里市にはこれから大きく伸びる新しい企業が進出し、従来投資された国、県の大形事業が完成して、これらが関連しながら伊万里市の特色となりつつあり、これに三十周年の記念事業を組合わせて、大きく伊万里の名声を喧伝し、今年を甲子のめでたい年にしたいと思えます。(竹内)



### 4月開校の大坪第二小

### 昭和58年第4回定例市議会

# 立花小学校に決定

伊万里市議会第4回定例会は12月10日から26日まで17日間開かれました。今回提出された議案の主なものは一般会計予算のほか大坪第2小学校名変更など20議案について審議が行われました。

## 下分 日南郷 分校廃止

長年教育施設として活躍した東山代町の下分分校と日南郷分校は本校の滝野小学校に統合になり廃校されることになりました。児童数の急増でマンモス化している大坪小学校を分割し、適正規模の2校にするため、今年4月開校を目標に現在急ピッチで工事が進められています。



つり橋で体力づくりの児童たち

これまで大坪第2小学校と仮称で呼んでいましたが、正式名称が立花小学校に決定しました。

## 5億2,761万円を補正

予算補正の主なものは、公共事業などの認定決定に伴う事業費の追加をはじめ足もと道路の

整備。当面急を要する一般経費についての追加で新規の事業は含まれていません。

農業構造改善事業として波多津町田代、中山地区で進めているナン園造成工事などに5,905万円  
大坪町白野から波多津町までの広域農道、大川町の農免道路整備事業などの負担金1億4,300万円  
大川内山の藩窯公園周辺の環境整備事業の基本設計委託料280万円、道路の新設改良などに7,875万円などとなっています。

## 松浦小が健康優秀校で大臣賞

9年連続健康優良校となった松浦小学校（池田吉康校長280名）が、学校保健優秀校として文部大臣賞を受賞しました。

松浦小の健康教育は、1年中半ソデ半ズボンで、音楽にあわせた松浦体操に中国式の眼の体操を取り入れたり、食事の菌みがきもあり、各教室の入口にはその日の児童の健康状態を示すマグネット式の健康黒板を設置するなどユニークなものばかり。

そのため視力は、0.9以下の児童が7年前の28.3%から8.9%に激減、乳歯の虫歯も10年前の93%から84%に減っています。

また、57年から乾布まさつち始め、ここ10年は学級閉鎖もないということです。

もともと眼病が多いのが原因で健康教育に取り組んだものですが、毎月第1日曜を「家庭健康の日」とするなど地域ぐるみの運動に発展しています。

加えて今年には市制施行三十年の記念の年に当たり、論語には「三十にして立つ」とあって市制の自立の年ですからいよいよ覚悟をあらたにしなければなりません。これまで市税の総予算に占める割合が十八%ぐらいのところから十八%自治などといわれてきましたが、伊万里市ではその代り国や

「せいら」を読んで下さっている皆さん新春おめでとうございます。  
今年甲（キノエ）・子（ネ）の年で、甲は十千の



始めであり、子は十二支の始めで、始め同志が重なるのは六十年に一回ですからきわめて稀で、しかも甲はよるいで、万物がはじめて種の甲を破って現われ、子の語源は滋で万物のしげる芽ばえを意味するというのですから、めったにない生徒発展の吉祥の年ということになります。





竹内市長

昨年、すばらしい厚生年金  
休暇センターがオープンし市民  
の皆さんに喜んでいただきました。その南腰岳の中腹には西  
有田から大川内山まで走る林道  
が建設されています。この林道  
沿に桜を市民の手によって植え  
ており、伊万里富士千本桜と言  
う名所づくりを進めています。

その先の大川内山には、関所  
や御細工場のある鍋島藩窯公園  
をつくっていますが、このよう  
に特色づくりをして、伊万里の  
名を浮揚することにより、市外  
から訪れる人を増さねばなら  
ない。

それと市の人口を増さなけれ  
ばならない。そのためには企業  
誘致ですが、今九州電子金属株  
を誘致しています。これは世界



大川内伊智郎さん（松浦町）

◇現代の世相は、ちょうど「朝  
もや」のようだとされます。

## 広報座談会

# 世相を語る

1984年は、市制30周年の輝かしい幕明け。三十にして  
立つ伊万里市の明日を築くため、伊万里の変遷と共に歩  
んできた経験豊かなお年寄りのみなさんに、今日の世相  
を語っていただきました。

一を誇る先端技術産業です。

その昔伊万里は、焼物積出港  
で伊万里の名は世界に知られて  
います。このオールドイマリか  
ら先端技術によるニューイマリ  
の名を世界に普及しなければなら  
ない。

県経済連のピラフ工場がきま  
しましたが、ハンバーグ、コロッケ  
などの農産物加工場もあり、ま  
た特産のフルーツもある。そこ  
でおいしい食べ物の町づくりも  
進めたい。いよいよ国営総合農  
地開発事業の基本計画策定に作  
目の選定を迫られているがタイ  
ミングのよいピラフ工場の進出  
にただただ感謝しています。

とにかく伊万里の浮揚を図ら  
なければならない。

先日厚生年金休暇センターで  
三代健康まつりがあったが、  
親、子、孫の交流から、真の親  
しみが湧く。すべてのふれあひ  
は福祉や心身の土壌つくりにな  
ると思う。

◇私は子供のころ学校で「一日  
一善」と言う課目を設け、1週  
間分まとめて3時間位各人が発  
表していた。30分でもよいから  
学校教育でそのようなことをし  
たらどうか。



西 智源さん（大川内町）

◇昔は、子供の教育は厳しかつ  
た。教育勅語や修身を教え、二  
宮金次郎の話しを教育としてや  
っていた。

今の若い者と、我々の思想が  
異なる、孫にしつけのため注意す  
ると、子供の教育は親がすると  
余計なことあつかいされる。

◇人間として感謝の気持ち、お  
陰様という心が薄らいでいる。

近隣とのつきあい、親密さ、  
和がなくなり、また礼儀作法が  
すたれた。

家庭教育で先祖や近隣の人に  
感謝する心の教育が必要。

新聞、テレビで暗いニュース  
が多いが、これで日本はどうな  
ることかと思う。

お国のため、日本を守って  
いただいた方を忘れていないか。





中尾武七さん (山代町)

◇今的人是運動不足、歩かない近くに行くにも自動車。食べ物は、食品添加物の入ったものばかり、若い者の病気が非常に多い。現在は平均寿命が伸びているが、将来は縮みはしないかと心配している。

◇近ごろの子供はあいさつしないと言われるが、大人同士がするようになり、子供がしなければ大人からすればよくなる。

◇人間まず健康第1、私は、病にかからぬ市民運動を呼びかけている。先日、三世代健康まつりで食生活改善の話があったが果して各家庭まで浸透しているだろうか。

◇戦前戦後を通じて、今の世の中をみると、物質的には恵まれたが人間的な心の面が荒廃している。



田中時次郎さん (伊万里町)

◇生まれ育った、生涯を生きるふるさとの歴史をたどり、ふるさとの良さを知り、これを創造の源として、産業や文化に結びつけ特色づくりや、ふるさとづくりをしなければならない。

生活態度を反省し、心豊かな人間性を育てる必要がある。

◇学校教育、青少年の非行化が問題。今の子供は恵まれた施設で教育を受けているが果たして成果はどうだろうか。

梶山 健さん (大坪町)

◇ほとんどの生徒が高校、大学に進学するが、勉強をしないで資格だけで卒業する者もある。一律に高校や大学に行くのではなく能力に応じた教育の方法を考えなければならない。

◇自動車が多すぎる、大学生がマイカーで通学している者もある。東京原宿の「竹のこ族」のように1日中ぶらぶらしている者もあるが、世の中がうわついており、地についた生活をしていない。

◇すべてが自己本位で他人に無関心、感謝の気持ちがない。知徳、体の徳の教育が必要。

◇忙しい世相であるが、ゆとりのある心豊かな社会づくりをしなければならない。



馬場崎実造さん (大川町)

◇先日友人から聞いた話ですが、「学校で国旗を掲げない、国歌も斉唱しない困ったものです」とのことであった(市外)、ほんとうになげかわしい。

◇家庭や、社会において現代の世相は、ありがとうございますと言う感謝の教育がなされていない。

◇食事のときは、おじいちゃんおばあちゃん、ありがとうございます、と感謝していただき、朝夕は神仏にお参りしていました。家庭で感謝の心を持つような教育が必要ではないか。



脇山平作さん (黒川町)

◇先日の人生態度にしたいと思

るの私の人生態度にしたいと思



人。終りのない道を何も考えず

若いころ陸上をやっていた。私

るの私の人生態度にしたいと思





山口源市さん (牧島)

戦後占領政策として、①家族制度の廃止、②国旗掲揚及び君ヶ代斉唱の禁止、③教育勅語の廃止がなされた。その結果、現代の世相は、家庭内で先祖崇拜心、親と子、兄弟、親族間の愛情と親密感、ひいては、国民の愛国心が次第に薄れている感じがします。

このままでは我が国の将来が心配となります。



井上吉味さん (南波多町)

◇私は日ごろ国旗を掲揚する精神が必要と思う。また国歌を斉唱しない式典が多い。

昨年の11月3日文化の日に私は南波多町を見て回った。700戸のうち56戸しか掲げてなかった。その後、農協の有線放送や、老人クラブの皆さんにおねがいしたら勤労感謝の日に120本、建国記念の日に250本になった。

外国の港にいる日本の船が国旗を掲げているのをみたとき感激した。国旗掲揚を呼びかけていただきたい。

黒川広次さん (東山代町)

◇現代の世相は一言で「なげかわしい」の一語につきる。

今の世相が続くならば日本は亡ぶ。性の問題、命を虫けらのように粗末にする。人間と言うより動物になっている。

◇国旗、国歌の話が出ましたが戦前は国旗を掲げてなければ船、飛行機は撃たれてもしかたなかった。オリンピックでも国旗が揚るようにみんな頑張っている。今の人には国旗、国歌の尊厳を知らない。

◇日常生活でカタカナ (英語) が多すぎる。老人も時代に遅れないように勉強しなければならない。勉強しなければ家庭内で孫たちとの対話ができず孤立する。



野田庄太郎さん (波多津町)

◇終戦までは、忠臣愛国、国のためなら死も恐れずであった。

今は愛国心がない。国が栄えることにみんなが協力して行かねばならない。

◇我々の社会に、世のため人のためという考えが薄れている。

新聞などのアンケート調査をみても、その答が自分の生活本位になっているように思う。

世のため、人のためという気持があったら、暴走族がいたり、空カンやゴミを捨てたりはしないだろう。

今は修身教育はないので、学校と家庭で人のためになるような教育をすべきだと思う。



大宅啓順さん (二里町)

我が身をあまりにも粗末にしていけないか、天地の恵み、人さまのお陰で生きている。

◇そのお世話になった人々全員にお礼を言わなければ死なれない。こういう気持ちが必要だ。

◇市の広報に徳育のことをもっと載せてほしい。



大宅啓順さん (二里町)



## 全国高校定時制・通信制生活体験発表大会

### 網谷さん文部大臣賞に輝く

12月4日、東京で開かれた全国定時制・通信制生活発表大会で、伊万里商業4年の網谷由美さん(19)が、最優秀の文部大臣賞に輝きました。網谷さんは、「信じられない」と大喜び。その発表の内容をお知らせします。



#### 私のささえ

私の高校生活には「一つの支え」がありました。

——刺激を与えるため、赤くなるほど足をたたいてスタートラインに並び、他で見る競技場より距離が長く感じられる。いやがうえにも気持が高ぶり、「全力疾走するしかない」と、胸に言い聞かせます。

いよいよスタート。緊張の一瞬、静まりかえる場内、ピストルが鳴り響いたとき、私はブロックを思いきりけりました。私の目には、自分のコースだけしか見えません。スタンドの声援も聞こえません。その時の私は何も考えていません。ただ一心不乱に走りました。——(中略)

これは、今年8月、東京であった定時制通信制陸上競技全国大会、100メートルの種目に出場した私の体験です。私はこの大会に3年連続出場させていただきました。今年こそは決勝まで残ろうとがんばったのですが、その目標は達成することができませんでした。

私は走ることが好きです。競い合って走ることはありません。終りのない道を何も考えずひたすら走ります。走り終わった

後の気持ちは、試合でテープでも切ったような充実感でいっぱいです。(中略)

私の高校生活は、走ることでした。職場や学校がいやになり「やめたい」と何度も考えたことがあります。人数の少ない定時制に入学し、あきらめかけていた陸上。再び走ることができ、その走ることによって励まされ、やっと4年生の後半までできました。現在、私は小学校の事務補助として働いています。

今年は、百周年行事、学校分離などで、忙しい毎日が続いています。忙しいほどやりがいがあります。

私には母がいません。父と二人の兄と弟の5人家族です。家庭の事情もあり、悩んだ末、定時制高校への入学を決意しました。母親の役を勤めなければならない毎日。朝に弱い私は、悪いと思いながらもいつも父にまかせっぱなし。しかし、弟が高校へ通うようになってからは、早く起きるようになりました。

職場への出勤時刻が早いためかたづけものや洗たくは、仕事から帰ってからやります。(中略)

私は、小学校、中学校と陸上を続けてやってきました。父も若いころ陸上をやっていました。

私が走るようになったのも、

父の影響があるのでしょう。日曜日には、たまに父を誘っていっしょに走ったりします。しかしなかなか十分な練習はできません。サンサンと照る太陽のもとで走りたいと思っても、仕事のためにできません。結局放課後、ライトをつけたグラウンドでの練習となります。少ない人数で走る足音は寂しいものです。

走ることが好きだという者同志で走ってきました。(中略)練習が終わった後の会話は楽しいものです。身体は当然疲れます。グラウンドに深く礼をして、「ありがとうございました」

「お疲れさま」と互いに交わすあいさつには、疲れも吹き飛ばささわやかさを感じます。

私はこの4年間、「走ることを支え」に学校生活を送ってきたように思います。途中で座折せず、最後まで続けてきてほんとうによかった、と思います。

卒業後は、市内のデパートで働き、仕事をしながら通信教育で保母の資格を取りたいと思っています。そして将来は、近所の子供たちの世話をしたいと思っています。陸上で得た根性でがんばります。「目標に自分をぶっつけていこう」「己に克つことを思い、自分をきびしく見つめていこう」これを、これからの私の人生態度にしたいと思います。





## ★ わが家のPICOB ★

石橋史生くん(1歳)

勝正、三枝子さんの長男。  
もちふみが済んだばかりであ  
んよも上手。健康第一で農業  
を継いでね、とお母さん。  
(山代町城)

# ほほえみ ひろは

## “初夢”

♥21世紀へ  
はばたく♥

### 明日の伊万里

早朝、国見台でジョギングを  
して汗を流し、厚生年金センタ  
ーの流水プールでひと泳ぎ。間  
近に望む腰岳は、春は千本桜、  
秋はコスモス園とすっかり花の  
名所となっている。

その林道を通して大川内山へ。  
入口に大きな関所がみえる。藩  
窯公園は、散策の観光客がいっ  
ぱいだ。お細工場や陶工の家で  
昔の陶工たちの暮らしをしのび  
ょうぶ岩に囲まれた歴史のロ  
マンをしばし楽しむ……。

そろそろお昼、国営総合農地

開発で広々とひ  
らかれた田畑は  
佐賀の食料基地  
としていろんな  
フルーツがあり  
有名な牛肉やワ

インのほかに、はまち、くるま  
えびの養殖で海の幸も味わえる。  
市街地にもどり、江戸時代積出  
港として栄えた歴史を博物館で  
みる。河口には白壁土蔵の伊万  
里津歴史公園も建つという。

港は、臨海に工場が並び、外  
国船が入り交っている。



▲ひらけゆく市街地

時代の先端をリードする電子  
関係の工場が多く、シリコンタ  
ウンともいわれている。街は緑  
豊かな並木道で結ばれ、カラー  
歩道の商店街でショッピング。

一日も終った。

明日は、山ん寺の歴史公園へ行  
ってみよう……。



健  
康

## 健康の窓

### 受診の心がまえ(2)

伊万里医師会

の節約にもなります。

また家庭や学校、保育園、会  
社で流行している病気の情報を  
メモしておくとう便利です。

◇病状や検査、手術の結果など  
を親せきの人が何回も聞きに來  
られることがあります。責任  
者(後見人など)をしばっても  
らうと助かりますし、誤解も少  
ないと思います。

◇女性は、生理日の前又は延び

◇子供や老人の受診には症状の  
あらましをわかった人が同伴し  
てください。小児をよくじいち  
ゃん、ばあちゃんが連れてくる  
ことが多いが、子供の症状を母  
親から詳しく聞いて来る人は少  
ない。老人の場合も同じですの  
で、話のわかる人が同伴してく  
ださい。

話したいことが多いときは、  
質問事項をメモしておくで時間

検査シリーズ 13

ている場合は妊娠を確かめてお  
くことが非常に大切です。

医者の間では「女を診たらま  
ず妊娠を疑え」とよく言います。  
妊娠初期の悪心嘔吐を胃腸疾患  
と思い胃の透視を受け、その後  
で妊娠とわかりお互いにあわて  
ることがよくあります。

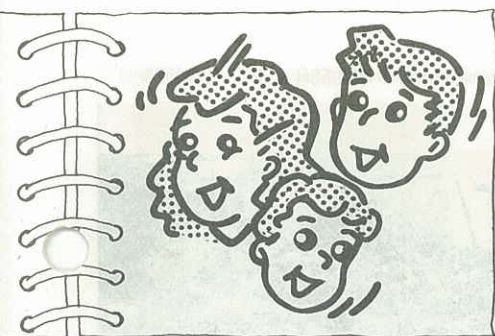
最近では中学生や高校生の妊娠  
が問題になっています。

子供の身体の変化に気付かぬ  
ようでは、親子の対話やふれあ  
いが足りないためと言えるので  
はないでしょうか。

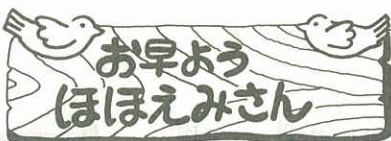
※豆知識 ネズミ算

正月に2匹のネズミが12匹の子を生み、2月に親子ともに12匹の子を





### ▲まちの話題



立花台二丁目  
中島仁美さん  
(S37年生)

西肥バスに勤めて4年目。バレーボールのほかに優雅な気分になれるからと、社交ダンスにも通っています。性格はB型でがんごな所もあるとか。モットーはゴーイングマイウェイ。  
〈今やりたい事〉憧れのヨーロッパへ行ってみたい……。  
〈理想の男性像〉やさしく母性本能をくすぐる人。郷ひろみさん

## 今年も真心のカレンダー

伊万里中学校たちばな学級の生徒10人が、今年も版画カレンダーを作りました。

「立花カレンダー」と呼ばれる学級や季節の行事など奉書紙に3～7色の色刷りで、もう16年も続いています。

担当の遥山先生は「共同作業の楽しさを教え、手先の訓練や根気を養い、社会科の勉強になります」と話され、子供たちも楽しそうに作っていました。



▲カレンダーを作る子供たち

120部の作品は、引っぱりだこで、県・市や教育関係に贈られました。



## あの人この人 No.27

### 刀鍛冶の歌 福田光雄さん



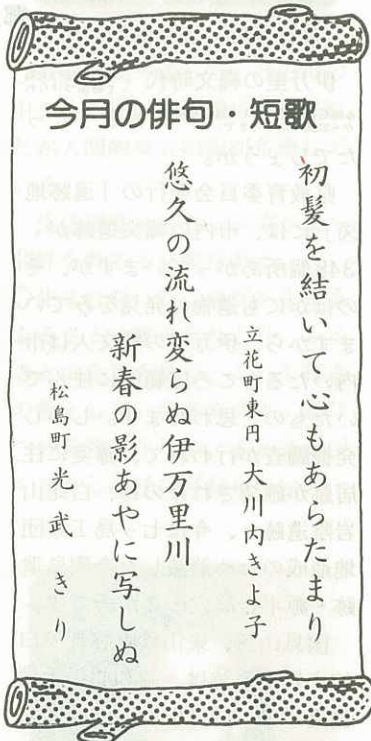
▲刀は心を写すという福田さん(表紙の人)

松浦町下平の福田光雄さん71は、親代々の鍛冶屋で60年間刀を打ってきました。

先祖は大村の出で鹿児島の方の平行安の流れを汲み、銘は、「肥前国住藤原吉光」。東京での新作名刀展に毎年入賞されています。昔の鍛冶場は女人禁制の所でしたが、時代の流れで跡を継ぐ者がなく、妻ヒロさんとの合作の作品は、傑作ばかりだとか。刀造りは五伝があり、その伝法を守り、昔の名刀を今に再現するのが夢だそうです。

戦後、マッカーサー指令で禁止された受難の時代を乗り越え伝統の復活に、倉いっぱい炭をたいてもうまくできず、苦労の連続だったこともありましたが、

今では北海道やアメリカから訪れる愛好家もいるそうです。「いい刀は、砂鉄から集める、刀の言葉がわからなければ、ほんとうの刀は打てん」という福田さん。70歳をこえた現在でも健康のため居合をされており、「80歳までは打ちたい」と刀にける情熱を話されました。



### 今月の俳句・短歌

初髪を結いて心もあらたまり  
立花町東円 大川内きよ子  
悠久の流れ変らぬ伊万里川  
新春の影あやに写しぬ  
松島町光武 ぎり





# いまり歴史散歩 その23

## 大昔の伊万里 (その2)

# 縄文のころ

郷土研究会 山口 房 一



▲黒川町塩屋の金剛島遺跡発掘作業

伊万里の縄文時代(縄目文様の土器で特徴づけられる新石器時代、約1万2000年前から2300年前ごろまで)はどうだったのでしょうか。

県教育委員会発行の「遺跡地図」には、市内の縄文遺跡が、348箇所ありますが、そのほかにも遺物の発見をみえますから、伊万里の縄文人は市内いたるところ広範囲に住んでいたものと思われます。しかし発掘調査が行われて、確実に住居跡が確認されたのは、白蛇山岩陰遺跡と、今は七ッ島工業団地造成のため消滅した金剛島遺跡・源平岩洞穴の3か所です。

国見山麓、東山代町協野の白蛇山岩陰遺跡は、昭和43年予備調査以来、同45.46年、県立

博物館が発掘調査を行い、「佐賀県における先土器時代より縄文時代への編年の確立」がなされました。その要かなめとなったのは縄文土器で、早・前・中・後・晩期各期の特徴的土器が各層ごとに明らかとなりました。(9層から早期の押型文、5~7層から前期の曾畑式、4層から中期の阿高式、3層から後期の磨消・茶灰文2層から晩期山の寺式土器)

また、多数の黒曜石刃器、石鏃、石核、剥片出土から、当時は狩猟に食生活の主体がおかれたことが推定されます。

金剛島遺跡と源平岩洞穴遺跡は昭和46年、県教育委員会が主体となって緊急発掘調査が行われ、いずれも縄文時代から古代にかけての遺跡であることが確認されました。

金剛島遺跡はもと七ッ島海水浴場があった付近の海岸で、リング箱いっぱい縄文式土器片をはじめ各種の石器(石刃・掻器・石鏃・石斧尖頭器・石匙など)、おびただしい木製銚や木の実などが出土しました。弥生式土器や土師器、須恵器土器片もいくらかありましたが、主として縄文人の生活舞台であったようです。その遺物から魚獲を目的としていたことがうかがわれます。

源平岩洞穴遺跡は、海拔15~余、波蝕によって形成された洞穴遺跡で、県下にもその例が少ない遺跡だったそうです。縄文前、中、後期土器片をはじめ各種の石器も出土しましたが、入口に並列した4基の土壇墓や前庭部から縄文、弥生土器片をふくむ貝層が確認され、縄文人の生活や埋葬の風習の一面を知ることができました。

ほとんど海や川にのぞむ丘陵地で岩陰や洞穴のほかは堅穴住居(金剛島遺跡からは3m大の屋根材と)を営み、まだ農耕を知らず、狩猟と漁撈を主とした採集のみの生活であったものと思われます。

以上のほか、縄文時代の遺物の包含、散布地として知られるのは左の表のとおりです。

### ◎市内の縄文時代遺跡場所

木須町中尾山。大坪町上伊万里駅下、長谷谷地。大川内町平尾付近、正力坊・吉田台地。黒川町畑川内(早期掻器出土)花房、干潟北方、福田東側、立目分校北方高地、城古岳付近、牟田西側高地、黒川中学校(晩期一礫石原土器出土)。波多津町筒井元分校北方丘陵(前期曾畑式土器・打製石斧・石鏃・磨石・石匙など出土)。煤屋穴あみなんごが坂、木場上場元牧場跡、深浦供養の辻、大知木西の前古屋敷跡、内野麴屋裏丘陵、潮越切通、飯盛山周辺。南波多町小麦原、古里北方丘陵、大曲、大野岳山麓、大川原丘陵、南波多中学校、水留とうぼしの原。大川町構、相ノ谷、山口、川原、井手口。松浦町提川、上原一帯、西の谷から上原への道路付近、金石原駅南方。二里町川東岳付近、鈴桶、大里、中里丘陵江湖ノ辻一帯、伊高入口付近、東山代町国見中学校北方丘陵(早期押型土器出土)。上白幡寺屋敷付近(石斧出土)。白幡一帯、日尾崎丘陵、七郎峯丘陵(石斧出土)、辻の堂開拓地(岩斧・石鏃出土)。文珠原山。山代町城山田代池付近、東分板木、立岩丘陵、西分丘陵。





▲九州地区消防駅伝大会 (12/6)  
九州地区の消防士約400人、44チームが一堂に会した駅伝大会。伊万里は24位と大健闘?



▲全長55メートルの藤の川内窯 (12/10)  
市教育委員会は、松浦系古唐津窯の藤の川内窯を発掘、実態を調査しました。



# いま伊万里で



▲古賀の神座渡し (つうわたし) 12/14  
村をあげての今岳神社のお祭りで、顔中を墨にした行列がご神体を新しい家へ移しました。



▲青少年育成市民大会を開く (11/27)  
青年団の文化祭と合同で行われた大会では青年の意見発表や功労者の表彰がありました。



▲二里の取り追い祭り (12/4)  
八幡さんの取り追い祭、身にふる火の粉は払わにゃならぬ、と元気なおじさんもいました。



▲黒川小立目分校でもちつき (12/18)  
自分たちで育てたお米で、父兄と一緒にもちつきを行いました。



# 山代が10年ぶりに優勝

## 第30回市内一周駅伝大会

第30回市内一周駅伝大会が、12月4日午前10時浦の崎駅前からスタートし、山代町が3時間44分5秒で10年ぶりに優勝しました。

レースは、各11町が参加、11区間63.2キロで、黒川と南波多の公民館前で再スタートを行い山代町は2位、1位、1位と安定した走りをみせ、通算タイムで大坪町に1分26秒の差をつけ1位になりました。

躍進賞には、昨年のタイムを9分28秒と大幅に短縮して健闘した黒川町が選ばれました。

- 【総合成績】1位山代町  
 2位大坪町（3時間45分31秒）  
 3位松浦町（3時間45分57秒）  
 ④大川⑤南波多⑥黒川⑦東山代  
 ⑧伊万里⑨大川内⑩二里⑪波多津



▲安定した走りて優勝した山代町チーム

## 定時制の生徒募集

伊万里商業高校、有田工業高校は、働きながら学ぶ定時制の生徒を募集します。

### ▲学 科

- 伊万里商業高校…商業科
- 有田工業高校…窯業、デザインコース

### ▲出願期間

- 1次 2月13日～2月15日
- 2次 3月26日～4月3日

### ▲学力検査 全日制に同じ

## 59年度専修科募集

伊万里商業高校には卒業を前提としない情報処理と簿記会計の単独講座があります。

週2回（19：00～20：30）、1年間の履習、高卒以上の資格をお持ちの方について（書類、面接）選考により受け入れます。  
※詳細は伊万里商業高校まで。

## 健康家族登場

No.1



## 健康は毎日の積み重ね

大川町長野 井手ワカさん(69歳)

私は、毎朝5時半起床、その後布団の上で上半身裸になり乾布摩擦を10分間、それから身じたくをして、薄暗い農道を20分早足で、歩け歩け運動に出かけます。

炊事場に戻るのが6時15分、それから朝食の用意をしながら主人と2人でテレビ体操をします。

主人は、6時10分起床、乾布摩擦後体操をすまし、5月から9月までは、裸で素足。10月から4月まではトレシャツに着替、

ジョギング1,600メートルを年中無休。主人は8年間、私は5年つづけています。

特別変わったこともないのですが、規則正しい生活の一助として、毎日1分の誤差もないのがわが家の特長です。

毎朝冷たい風にはほほをなでられながら、おいしい空気を一ぱい味わい、今朝も元気でよかったですと、一人で笑顔さえ出きます。季節の移り変わり、春は

ひばりや小鳥、ツバメの鳴き声いろいろな草花の香り、蛙の鳴声、田んぼの稲や麦が1日1日成長する姿を見れば、何とも言えないすがすがしいものです。

7年前大病で死線をさまよった私ですが、現在はお陰様ですっかり元気になり、めったにかげもひきません。

主人も、病気一つした事がなく元気で働いています。

私の健康管理はせめて命ある限り、健康でありたい、あらねばならない。そのためには努力が必要と信じていますので毎朝を積みかさねているだけなのです。



## 20歳になったら国民年金

伊万里市内でも8,377人の方が、年間24億円の国民年金を受給していますが、その内5,355人が年金保険料を掛けて受給している方です。

20歳になると、成人として多くの権利と義務が生まれます。

国民年金に加入するのもその一つです。

国民年金は、農林漁業、商工業、サービス業などの自営業者

とその家族、従業員5人未満の職場で働く人々とその家族のために国が行っている年金制度です。

老後にそなえて、また交通事故で障害者になったり、夫に死なれて母子家庭になったとき受給できる国民年金に加入しましょう。

※詳しくは、市役所市民課国民年金係(☎③2111 内線215)へお問い合わせください。

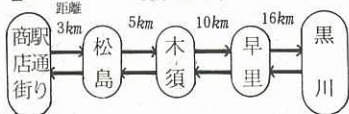
### スポーツあれこれ

#### 第19回中島杯ロードレース

▲日時 1月15日(成人の日)

○中学の部 女子の部…11時発  
○一般の部 ジュニア…12時発

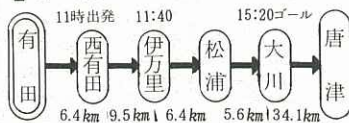
▲コース (折返し)



#### 第37回東西松浦駅伝大会

▲日時 1月29日(日)11時発

▲コース



▲参加 20チーム

### 1月の市民会館行事

- 15日(日) 9:30開場大ホール  
伊万里市成人式 市教委
- 16日(月) 13:00~ (有料)  
子供映画会 日映教育映画社
- 22日(日) 9:00~ (1,500円)  
第2回はがくれ民謡争奪戦
- 29日(日) 9:20開場 市教委  
豊かな心を育てる推進大会

### 特設人権相談

人権、相続、不動産などの問題の相談に応じます。

【伊万里会場】

▲日時 1月17日 10時~15時

▲場所 市役所市民相談室

▲担当 池田一郎・井手東太郎氏

【松浦会場】

▲日時 1月25日 10時~15時

▲場所 松浦公民館

▲担当 早田早苗氏

### 移動援護相談

旧軍人・軍属・準軍属や戦死者遺族への移動援護相談を行います。

▲期日

1月18日 肥前町公民館

1月19日 玄海町役場

▲時間 10時~15時

▲持参するもの

印鑑と各種関係資料

▲相談員 県国保援護課職員

寒  
守りましょう。  
さから水道管を



### 無料調定相談

▲日時 1月19日 10~15時

▲場所 市民会館第2会議室

▲相談事 交通事故、土地建物  
金銭、家庭の問題など。

▲主催 伊万里調定協会

### 新春凧あげ大会

新春の空にあなたの作った凧をあげてみませんか。

凧づくり愛好者が一堂に集い創造性を生かした手づくりによる第1回凧あげ大会を行います。

▲日時 1月6日(金)13時

▲場所 国見台競技場

▲作品 手づくり凧に限る



### 色えんぴつ

1月号の表紙撮影に刀鍛冶の福田さん宅を訪ねました。まっかな鉄の棒をのばし、14~16回ぐらい二つに折り重ねる作業は、ざっと計算して6万重ねになり、「鉄を鍛える」という意味を実感したところです。

さて今年は子年。なにかいいことをすると、ねずみ算式にいいことが広がるかもしれません。

伊万里市にとっては市制30周年を迎え、広報も忙がしくなりそうですが、より楽しい広報をお届けしたいと思います。





こどもの



# ヨメの嫁入り



いつと空高くかかやわしい  
お日さまがいちばん  
エライと思いました。



お日さまは私をスッホリ  
快しきもう雲さんにはサゲ  
いしません といいました。



雲さんは私を吹きど  
してしまふ風さんにはサゲ  
いしません といいました。



風さんは私を吹い  
てどどどとしきい壁  
にはサゲいせん



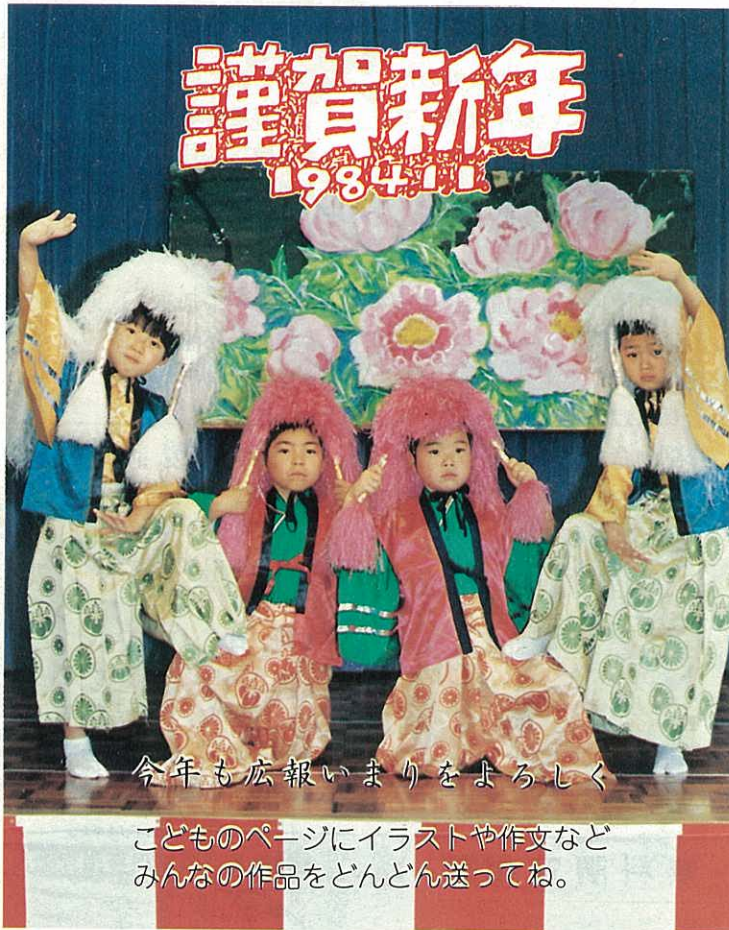
壁さんは私をかじりま  
すズズさんがいちばんエライといいました



ちゅう子は  
ちゅう吉の  
おヨメさんに  
なつ。Eのい  
お正月ま  
むけました

ちゅう子のおとうさんネズミは世の中で  
いちばんエライおむごさんとあえました。

伊万里保育園のおゆうぎ会から



## 謹賀新年 1984.1.1

今年も広報いまりをよろしく

こどものページにイラストや作文など  
みんなの作品をどんどん送ってね。

## お父さんと釣り

大坪小4年 金岡祐司君

「オッ、釣れたぞ」お父さんの  
声が、風に乗って海じゅうにひ  
びきわたった。続いてほくも釣  
った。二人ともはりきっている。

でもぼくがお父さんよりはり  
きっている。それは、今日の釣  
りは、いつもとちがうからだ。

今日は仕事があったのに、す  
ぐすませ「男と男の約そくだも  
んな」といって釣りにつれて行  
ってくれた、いつもとちょっとちが

うお父さんにかんどうしたから  
だ。だからお父さんに負けな  
いくらい釣って恩返ししよう。

三時半ちかくなり、お父さん  
が「お父さんは、もういっちょ  
ん釣れん。お前は、あいかわら  
ず釣れよんな。学校のせいせき  
もこがんなればよかとけね」と  
いい、二人は「ハッハッハッ」  
と大声でわらいました。

お父さんの金岡真雄さん

